

Manual For All RockBass® Bass Guitars



JAPANESE

オーナーの方へ

この度は、Warwickの新しいRockBassのご購入、おめでとうございます。

Warwickで働くすべての仲間たちの創意工夫や冒険心、数え切れないほど多くの技術革新、最先端の技術、倦むことのない献身的精神は、世界中の熱心なファンの皆さんから高く評価していただき、彼らは他の多くのメーカーの手本にもなっています。このRockBassシリーズもこの伝統に則って製造されており、世界中のミュージシャンにお求めやすい価格で高い品質の楽器を提供しています。

今日すでに、Warwickのデザインは模範とされるようになっており、RockBassのどのモデルにも革新性と現代性が盛り込まれています。

私たちの製品に満足していただいているオーナーの方々の存在や、会社の世界的な成功は、Warwickの哲学が正しい方向性を持っていることを証明しています。私たちの成功にとってもっとも大切なのは、オーナーの方々です。なぜなら、オーナーの方々は、望みうる最高の製品と、望みうる最高のカスタマー・サービスのためにお金を出してくださっているからです。

私 たち は 、 あ な た が 新 た に 購 入 な さ っ た W a r w i c k
RockBassベースで大いに楽しんでいただけるように願っております。

ハンス・ペーター・ヴィルファー

目次

1) ペグー—弦の張り方／チューニングの手順	4ページ
2) トラス・ロッド・カバー／トラス・ロッドの調節	6ページ
3) ナット／ブリッジ	7ページ
4) 弦	8ページ
5) ピックアップ／ピエゾ・ピックアップ	8ページ
6) 全モデルの電気系	9ページ

モデルおよび仕様

Corvette Basic passive	9ページ
Corvette Basic active	9ページ
Corvette \$\$	9ページ
Corvette Classic	10ページ
Corvette Premium	10ページ
Streamer Standard	10ページ
Streamer LX	11ページ
Vampyre	11ページ
Fortress	11ページ

7) ボディ、ネックおよび指板の手入れについて	12ページ
8) イーザー・アクセス・エレクトロニクス・コンパートメント	13ページ
9) セキュリティ・ロック	14ページ
10) 保障／カスタマー・サービス	15ページ

1) ペグ——弦の張り方／チューニングの手順

ペグ：

すべてのRockBassは、高品質で精密なペグを装備しています（ギア比20：1）。Warwickのペグは自己潤滑性のギアを密封したタイプで、チューニングの安定性が高く、メンテナンスの必要がありません。

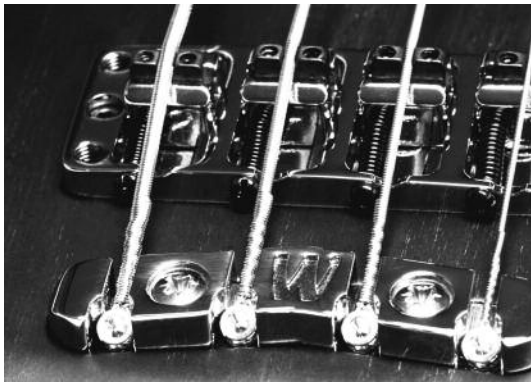


ペグは操作性を高めるために、ツマミがプレイヤーの方を向くようにして取り付けられています。

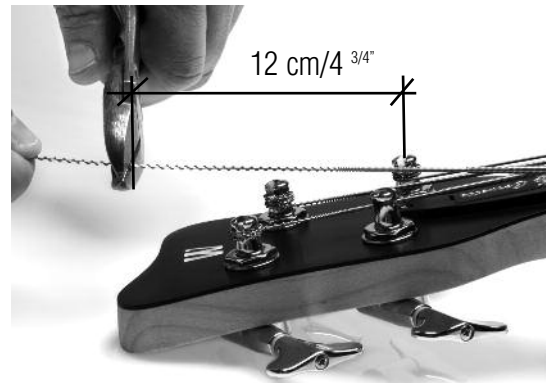


ペグの回転トルクは、ドライバーで調節できます。

弦の張り方／チューニングの手順



ブリッジのストリング・ホルダーに弦のボール・エンドを引っかけます。片方の手でボール・エンドを押さえたまま、もう片方の手で弦をペグに引っかけます。



ペグの位置から12cm (4³/₄インチ) ほど余分な長さのところで弦を切ります。ペグのポストに弦を巻きつけるので、この程度の長さの余裕が必要になります。



ペグのポストには溝が切っており、中央には穴が開いています。弦を巻きつける前に、この穴に弦の先端を差し込みます。この方式だとポストの横から弦がはみ出さず、巻きが乱れることもないので、チューニングが安定します。



弦を引っ張りながら、ポストに巻きつけます。こうすると弦がすべらず、チューニングの安定性が高まります。



チューニングのしやすさと安定性を確保するには、弦がポストに2～4回程度巻きつくぐらいが理想です。

2) トラス・ロッド・カバー／トラス・ロッドの調節

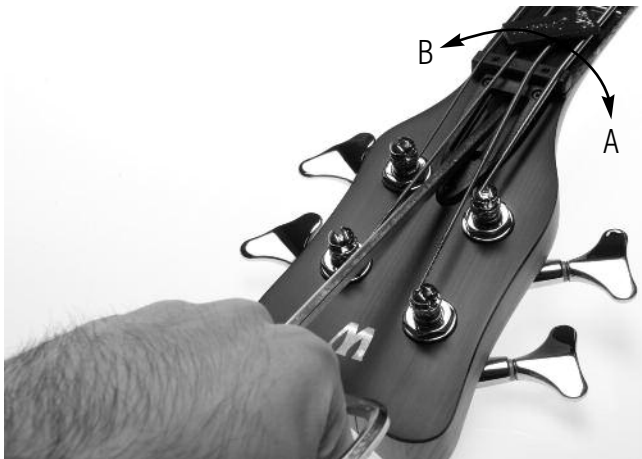
トラス・ロッド・カバー：

RockBassのトラス・ロッド・カバーは、必要な時、すぐにトラス・ロッドを調節できる仕組みになっています。カバーのロック機構は、マイナス・ドライバー1本で解除できます。



トラス・ロッドの調節：

正しく調整されたネックは、ほんのわずか順反りしています。ネックの状態を確認するには、最低音弦の1フレットと最終フレットを同時に押さえて、7フレットのところでフレットと弦の距離を確認します。その距離が0.6～1mm（0.02～0.04インチ）の範囲内にあれば正常です。この値は、各弦のアクション（弦高）とは無関係です。



A方向＝逆反り



B方向＝順反り



トラス・ロッド・キーを時計方向（A方向）に回すと、トラス・ロッドが締まってネックが逆反りになり、トラス・ロッド・キーを反時計方向（B方向）に回すと、トラス・ロッドが緩んでネックが順反りになります。トラス・ロッドを回した効果はすぐには表れないので、この調節は少しずつ段階に分けて行うようにしてください。効果は調節から1時間ほど経ってから確認し、翌日もういちど確認するのが良いでしょう。その時に必要があれば、ふたたびトラス・ロッドを調節します。

湿度が変化した時、とくに季節の変わり目や天候の変化が激しい時などには、ネックの状態を確認し、必要に応じてトラス・ロッドを調節してください。

3) ナット／ブリッジ

ナット：

Just A Nut

IIIは2008年以降のRockBassに標準で装備されています。最高のトーンが得られ、微調整が効き、安定性の高いハイテク素材で作られています。



ナット位置の弦高調整には、付属の1.5mmの六角レンチを使用します。

調整のコツ：



3フレットの位置で弦を押さえます。

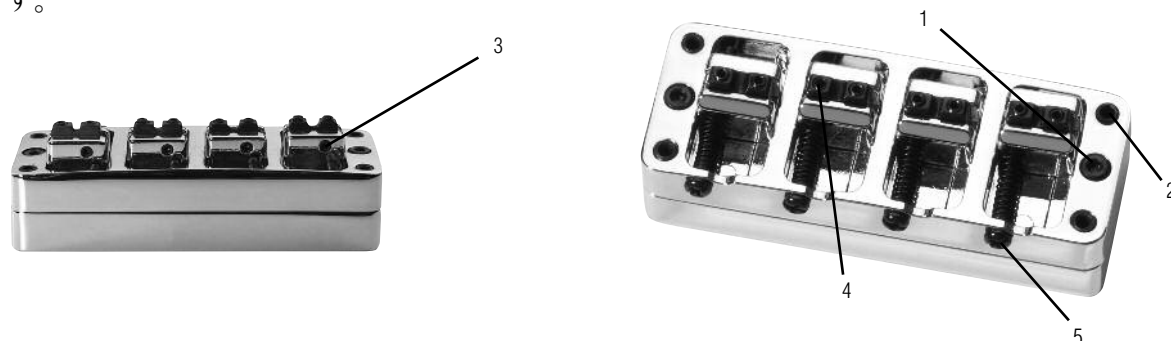


1フレットと弦の距離を確認します。この距離が、名刺1枚の厚さに相当する0.3mm (0.01インチ) を超えないようにしてください。

ブリッジ：

Warwickの3-

Dブリッジは、フローティング・ブリッジの高さ調整機構に加えて、より細かな調節すなわち、イントネーション（オクターブ・ピッチ）や弦の間隔、指板の曲率に合わせた個々の弦高調整といった機能を備えています。



まず、付属の2.5mmの六角レンチで固定ネジ（1）を緩めると、ブリッジの固定が解除され、調整ネジ（2）で調節できる状態になります。個々の弦の高さと間隔を調節するには、付属の1.5mm六角レンチで固定ネジ（3）を緩めて、サドルの固定を解除します。この状態で、サドルを左右に動かして弦同士を好みの間隔に調節できます。この段階で、1.5mm六角レンチで調節ネジ（4）を回せば、個々のサドルの高さも調節できます。弦が指板のカーブに沿った形になるのが理想です。また、イントネーション調節ネジ（5）は、ドライバーで調節できます。ブリッジとナットの間の弦長は、ネジを時計方向に回すと長くなり、反時計方向に回すと短くなります。調節が終わったら、固定ネジ1と3を締めて、調整がずれないようにします。

4) 弦

RockBassの標準的なボルト・オン・モデルの標準弦：

Warwickレッド・ラベル弦（コンピューター設計によるステンレス・スティール弦）：

4-string: .045" .065" .085" .105" (42200M)

5-string: .045" .065" .085" .105" .135 (42200Mプラス42315TC単体弦)

注意！！！！

.125インチよりも太い弦を張る時には、テーパード・コア・タイプの弦の使用を強くお勧めします通常の弦だと、ボール・エンドがストリング・ホルダーに入らない恐れがあります。テーパード・コア・タイプのWarwickレッド・ラベル・ステンレス・スティール弦は、.130インチ（42130TC）と.135インチ（42135）のゲージのものが用意されています。

5) ピックアップ

すべてのRockBassには、ドイツのMEC（Music Electronic Company）社製のピックアップのみを採用しています。両社は一致協力して、市場に新しいアイデアを提案し、高品質の製品を提供しています。詳しくはウェブサイト：

<http://www.mec-pickups.de>

をご覧ください。

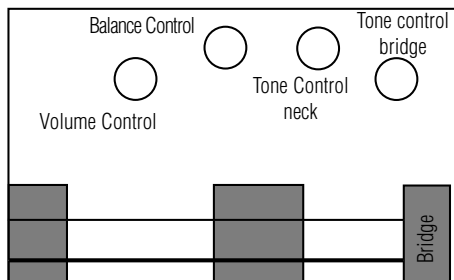
工場出荷時の調整：

工場出荷時には、最低音弦と最高音弦の最終フレットを押さえた時、弦とピックアップの距離が2mmになるようにピックアップの高さが調整されています。

6) 全モデルの電機系

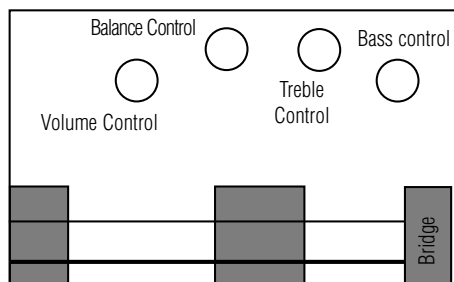
Corvette Basic passive

パッシブ・ピックアップ／パッシブ・コントロール
ボリューム／バランス／トーン／トーン



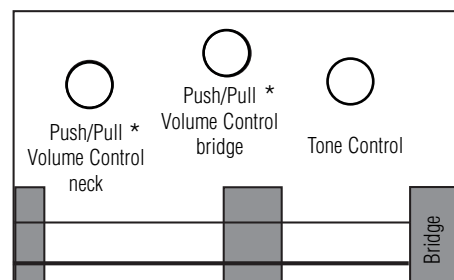
Corvette Basic active

アクティブ・ピックアップ／2バンド・アクティブ・プリアンプ
ボリューム／バランス／トレブル／ベース



Corvette \$\$

パッシブ・ピックアップ／パッシブ・コントロール
ボリューム（プッシュ・プル・スイッチ付き）／
ボリューム（プッシュ・プル・スイッチ付き）／トーン

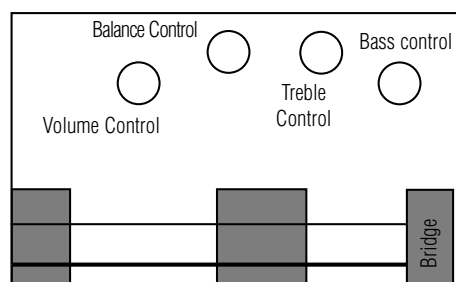


*

ボリューム・ノブを引き上げると、ピックアップのコイルがシリーズ接続からパラレル接続に切り替わります。

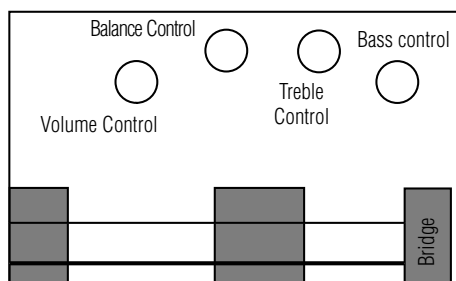
Corvette Classic

アクティブ・ピックアップ／2バンド・アクティブ・プリアンプ
ボリューム／バランス／トレブル／ベース



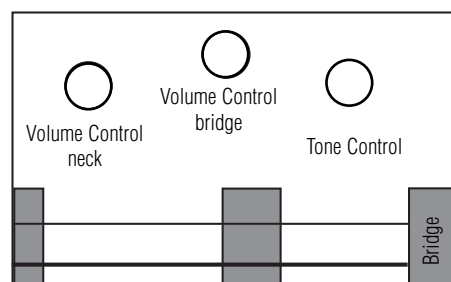
Corvette Premium

アクティブ・ピックアップ／2バンド・アクティブ・プリアンプ
ボリューム／バランス／トレブル／ベース



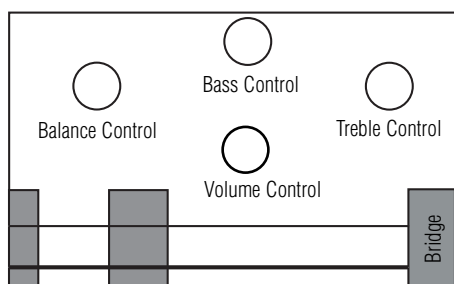
Streamer Standard

パッシブ・ピックアップ／パッシブ・コントロール
ボリューム／ボリューム／トーン



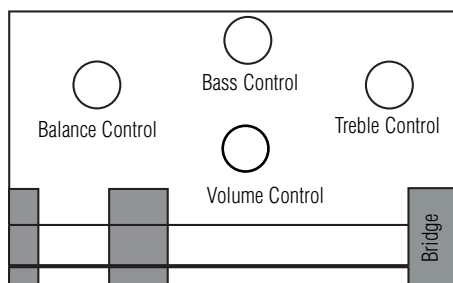
Streamer LX

アクティブ・ピックアップ／2バンド・アクティブ・プリアンプ
ボリューム／バランス／トレブル／ベース



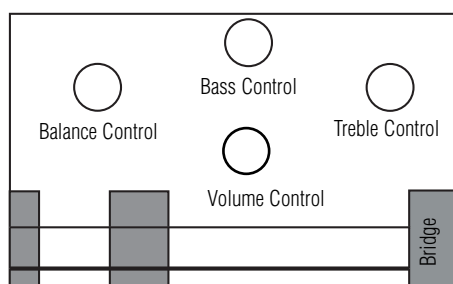
Vampyre

アクティブ・ピックアップ／2バンド・アクティブ・プリアンプ
ボリューム／バランス／トレブル／ベース



Fortress

アクティブ・ピックアップ／2バンド・アクティブ・プリアンプ
ボリューム／バランス／トレブル／ベース



7) ボディ、ネックおよび指板の手入れについて

ボディの手入れについてのアドバイス



ポリッシング・クロス (SP W 50017)

ビーズワックス (SP W 50015)

カラー・オイル仕上げ／ナチュラル・サテン仕上げ：

木目の際立った木地が見える艶消しで無色の塗膜は、カラー・オイル／ナチュラル・サテン仕上げの最大の特徴です。木地着色（カラー・オイル仕上げ）するか、あるいは自然のままの木地（ナチュラル・サテン仕上げ）に、艶消しの透明ラッカーを薄く塗ったもので、無色の塗料で木地を密封したこの手の仕上げは、とくに手入れをする必要はありません。表面が汚れた場合には、湿らせた布か、あるいは研磨剤を使用していないスプレー式のクリーナーできれいにしてください。

ハイ・ポリッシュ仕上げ：

ハイ・ポリッシュ仕上げには、光沢のあるラッカーが使用されています。木地は塗料で完全に密封され、表面は木目の凹凸が感じられないほど滑らかな、ガラスのような平面に磨き上げられています。外観の手入れについてはカラー・オイル／ナチュラル・サテン仕上げと同様、手入れの方法は限定されます。汚れは湿った布か、この種の仕上げに適したスプレー式のクリーナーで落とします。あるいは、適切な研磨剤を使用すれば、軽微な引っかき傷や使用痕を消して元の輝きを取り戻すこともできます。

ネックの手入れについてのアドバイス

すべてのRockBassのネックはナチュラル・サテン仕上げでコーティングされています。したがって、手入れの方法はカラー・オイル／ナチュラル・サテン仕上げのボディと同様です。

指板の手入れについてのアドバイス

RockBassの標準的な指板は塗装されていないので、表面が荒れたり劣化したりしないように、定期的な手入れが必要です。指板の清掃や保護には、専門店で販売している専用の製品をお使いください。目的の効果を得心のために、製品の取り扱い説明書をよくお読みください。指板の手入れには、Warwick社製のビーズワックスもご使用いただけます。

当社のクリーニング用品は、ウェブショップ：

www.warwick-webshop.de.

でご購入いただけます。

8) イージー・アクセス・エレクトロニクス・コンパートメント

Easy Access (TM) Electronics Compartment



裏蓋を外すにはまず、2つのラッチを爪で同時に押します。



そのまま裏蓋を両手で持ち上げると外れます。



9) セキュリティ・ロック

すべてのRockBassには、Warwickセキュリティ・ロックが付属しています。

組み立て方：



外側にネジの切っであるパーツをストラップの穴に通します。



ストラップの反対側からワッシャーを通します。



ナットをねじ込み、レンチで締めます。



セキュリティ・ロックのボタンを押すとラッチが外れ、ストラップの付け外しができます。

10) 保障／カスタマー・サービス

Warwick社製のすべての楽器には、2年間の保証が付いています。

製品に不良があった場合は、最寄りの正規ディーラーにお問い合わせください。

新たにご購入いただきましたRockBassを楽しくお使いいただけるよう、願っております。

さらに詳しいことがお知りになりたい時には、ご遠慮なく私どもにご連絡ください。

メール：info@warwick.deまたはservice@warwick.de

製品の仕様は、予告なしに変更される場合があります。

Warwick社ウェブサイト：

www.warwick.de

Warwick社流通部門のホームページ：

www.warwick-distribution.de

Warwickニュースレター購読のご登録：

www.warwick.de/modules/support/newsletter_resister.php?katID=17116&cl=DE

Warwickフォーラム：

www.warwick.de/forum

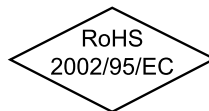
Warwickウェブショップ：

<http://shop.warwick.de/>



This recycling logo informs the end user that it is forbidden to throw away the product in the trash. It has to be disposed of accordingly.

Weee-Nr.: DE93670540



**Please see the new Warwick Bass Forum on www.warwick.de
For support information please refer to support@warwick.de**

**Visite por favor el nuevo forum Warwick de bajo en www.warwick.de
Para soporte técnico e información, dirigirse por favor a support@warwick.de**

**Por favor veja o novo Fórum de Baixos da Warwick em HYPERLINK www.warwick.de
Para mais informações escreva para HYPERLINK support@warwick.de**

**Visitare il nuovo Forum Warwick Bass: www.warwick.de
Per supporto tecnico: support@warwick.de**

**Veillez consulter le nouveau forum sur les basses Warwick à l'adresse www.warwick.de
Si vous avez besoin de plus d'informations contactez support@warwick.de**

**Das neue Warwick Bass Forum finden Sie auf www.warwick.de
Bei technischen Fragen wenden Sie sich bitte an support@warwick.de**

ワーウィック・ウェブサイトへお越しください。HYPERLINK "<http://www.warwick.de>"
リニューアルしたワーウィックベースフォーラムをご覧ください。
サポート情報などは HYPERLINK "<mailto:support@warwick.de>" へお寄せください。

인터넷 홈페이지 : <http://www.warwick.de>
새로운 Warwick 베이스 포럼을 참고하시려면 www.warwick.de에 방문하십시오.
고객 지원을 받으시려면 support@warwick.de에 메일을 보내십시오.

请登陆 HYPERLINK "<http://www.warwick.de>" 浏览握威贝司全新论坛
有任何问题 请发邮件至 HYPERLINK "<mailto:support@warwick.de>"

**Nové Warwick Bass Forum najdete na webových stránkách: HYPERLINK "<http://www.warwick.de> www.warwick.de
Máte-li nějaké technické dotazy, pište na: support@warwick.de**

Headquarters: Warwick GmbH & Co. Music Equipment KG • Gewerbepark 46 • 08258 Markneukirchen/Germany • E-Mail: info@warwick.de
Branch China: Warwick Music Equipment (Shanghai) Ltd., Co. • Shanghai Waigaoqiao Free Trade Zone • Shanghai 200131/P.R.China • E-Mail: info@warwick.cn
Branch Switzerland: Warwick Music Equipment Trading (Zurich) GmbH • Kriesbachstrasse 30 • 8600 Dübendorf / Switzerland • E-Mail: info@warwick.ch
Branch CZ/SK: Warwick Music Equipment Trading (Praha CZ) s.r.o. • Spálená 23/93 • 11000 Praha 1 / Czech Republic • E-Mail: info@warwick.cz
Branch Poland: Warwick Music Equipment Trading (Warsaw) Sp. z o.o. • Flory 7/18a • 00-586 Warsaw / Poland • E-Mail: info@warwick.pl
Branch UK/ Ireland: Warwick Music Equipment Trading (Hailsham UK) Ltd. • "Cortlandt" George Street • East Sussex BN27 1AE / Great Britain • E-Mail: info@warwickbass.co.uk
Branch USA: Warwick Music Equipment Trading (New York USA) Inc. • 76-80 East 7th Street • New York, NY 10003 USA • E-Mail: info@warwickbass.com

Visit us on the World Wide Web: <http://www.warwick.de> & join us in WARWICK BASS FORUM: www.warwick.de/forum

